



秋田ふるさと検定試験 問題用紙

(午後 1 時 30 分開始 制限時間 100 分)

第6回 1級

注 意 事 項

1. 答案用紙の記入にあたっては、HB又はBの黒鉛筆、シャープペンシルを使用すること。
2. 解答はすべて答案用紙に記入し、提出すること。

平成 2 6 年 8 月 3 1 日

秋田県商工会議所連合会

【歴史】

(問題1) 4点

旧石器時代から縄文時代にかけて人類が道具として利用していた石器の材質は地域によって異なる。長野県のある峠で産出される黒曜石は半径 200 kmの範囲、すなわち関東一帯で利用されていた。秋田県では男鹿半島が黒曜石の原産地として知られている。また、瀬戸内地域ではサヌカイトと呼ばれる火山岩が利用されていた。この峠の名前を書きなさい。

(問題2) 4点

1614年、豊臣秀頼と母淀君を中心とする豊臣方勢力の経済力をそぐため徳川家康は豊臣秀吉の命令で作られていた方広寺が地震で崩壊していたのを利用し、その再建を秀頼に求めた。再建になった寺の鐘にある願文の「国家安康、君臣豊楽」の一文を口実に家康は合戦へと持ちこんだ。この合戦で佐竹氏の5人の家臣が大活躍し秀忠から感状を与えられているが、銘鐘問題から起きたこの合戦名を書きなさい。

(問題3) 4点

寛永17(1640)年7月、讃岐国の城主の生駒高俊は17万石から由利矢島に家臣間の対立事件である生駒騒動の責任を問われ賄料1万石を与えられ配流となった。この人物、どこの城主か書きなさい。

(問題4) 4点

下記の記述について、【 】に当てはまる歴史用語を漢字で書きなさい。

古墳時代の秋田の土器は大別すると2つの系統があった。そのひとつは灰色で硬質の土器で製作方法は朝鮮からの製陶技術によるものである登り窯によって作られた【A】器であった。これは一般人の生活で使用されることはほとんどなく、政府関係の役所で使用されていたと考えられる。一方、土器の表面は赤褐色で、弥生土器の系統が発達した【B】器は主に庶民が使用していた。

(問題5) 4点

下記の記述について、【 】に当てはまる歴史用語を漢字で書きなさい。

戦国期から近世初期にかけて作られた武将達の居城を、それが立地した地形との関係からおおよそ三つに分かれる。大森城、檜山城、稲庭城のようにかなり高い山の山頂に作られた城を山城と言う。次に平野の中の平坦面に土塁や堀をめぐらし城の周辺に家臣や商人を居住させた城で仙北の本堂城は、この【A】城の典型的な例である。三つ目は山城と【A】城の両者を合せ持つ城の形態で久保田城、本荘城などが、この【B】城に該当する。

(問題6) 4点

中世以来、秋田の地で活動してきた諸武将のほとんどが関ヶ原合戦後秋田を離れ、遠く常陸の国に領主として転封した。そして新領主として常陸から佐竹義宣が赴任したことで中世以来の地元勢力は完全に秋田の地から姿を消したように思われているが、実はそうではなかった。それは最上氏改易に伴い県内にあった最上氏領の地に戦国期秋田で活動してきた武将 2 名が元和 9(1623)年、大名として再度領主となった。この 2 人の家の名を書きなさい。

(問題7) 4点

農業を基幹産業とする秋田では多くの人々の努力で、成長して来たと言える。先人達の業績の中で農聖と称されるタイプの指導者がいる。自ら農村に住み、農業技術の向上に努め、その成果を多くの農民に伝えたことにより、農村の発展に貢献した。江戸末期から明治の時代にかけての農聖と称される人物を県南から1人、中央地区部から1人書きなさい。

(問題8) 6点

下記の記述の中で、誤っている箇所を2箇所見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

- 1 この寺は有栖川宮家の祈願所となっていることから菊の紋章が屋根瓦に用いられている。松尾芭蕉も、この寺を訪れている。
- 2 秋田藩の初期の家老渋江内膳隆光が作った同氏の氏寺。この寺には戊辰戦争で戦死した明治政府軍の戦死者を埋葬した官修墓地があることで有名になっている。
- 3 この寺は秋田藩主佐竹氏の菩提寺で最初は檜山に作られたが、火災の後、現在の地に移った。佐竹氏累代の肖像画のあることで有名である。
- 4 この寺は本荘藩主の後室の顕性院が作ったもので、はじめ久保田にあったが、後に、この地に移った。顕性院の遺品である真田家の紋のある武具などが残されている。

(問題9) 6点

農地改革の記述の中で、誤っている箇所を2箇所見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

- 1 民主化政策の一環としてG. H. Q指令で行われた土地改革。
- 2 実施機関として農地部が設置され、各市町村ごとに農地委員会が設けられた。
- 3 昭和22年3月から27年10月まで24回にわたり財閥からの土地買い上げが行われた。
- 4 大地主制がこの政策で崩壊し、大量の小作農が出現し、戦後の秋田県農業の発展の基礎を築いた。

(問題10) 10点

阿仁銅山について、150～200字程度の文章で説明しなさい。ただし、以下の3つのキーワードを必ず使用すること。

「長崎手当山」「院内銀山」「請山」

【観光】

(問題1) 4点

国土交通省管轄では東北で第1号として、平成7年にオープンした「道の駅」はどこか書きなさい。

(問題2) 4点

硫黄分を多く含んだ青みを帯びた湯の泉質から「東北の草津」と呼ばれ、皮膚病に効くと評判で湯治専用風呂には湯治客が絶えることがないという、秋田県と青森県の県境の矢立峠にある温泉の名称を書きなさい。

(問題3) 4点

日露戦争に出征した町出身者がソメイヨシノを凱旋記念として植樹したことに始まり、約28haの園内に約1,000本の桜が咲き誇り、秋田県内で最初に花見ができるスポットとして知られる、にかほ市にある公園の名称を書きなさい。

(問題4) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

生産量日本一を誇る【A】の摘み取り体験を観光化しようと努力する三種町。日本海に面したその恵まれた自然を生かし、環境省認定日本の海水浴場 100 選に選定される【B】海水浴場で繰広げる【C】は、大型のメーンの砂像展示のほか、中型や小型などの砂像コンテスト他、様々な企画盛りだくさんで人気を集めている。

(問題5) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

大館の自然・産業・歴史・民俗・美術工芸の分野を紹介する品々を展示する、大館市街の獅子ヶ森南麓にある博物館。市内にある6つの国指定天然記念物、長走風穴高山植物群落、芝谷地湿原植物群落、ザリガニ生息地、【A】、【B】、【C】を紹介している。

(問題6) 4点

大地の公園という意味のジオパーク。優れた地質遺産を保全するとともに、それらを教育や観光に積極的に利用して地域活性化を図ろうとしている。日本には 33 地域の日本ジオパークが日本ジオパーク委員会によって認定されているが、秋田県には、男鹿半島・大潟ジオパークを始め 3 つのパークエリアが認定されている。残り2つのパークエリアを書きなさい。

(問題7) 4点

歴史的な集落や古い街並みを残そうと、住民が国や自治体からの支援を受けながら保存に取り組んでいる地区で、特に価値が高い地区を「重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)」として国が選定している。秋田県では2カ所ある。それぞれ市町村名と地域名を書きなさい。

(問題8) 4点

下記の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。い。

仙北市にある乳頭温泉郷とは、鶴の湯温泉、妙乃湯温泉、黒湯温泉、孫六温泉、大釜温泉、蟹場温泉、水沢温泉の7つの温泉宿で構成されている。

(問題9) 4点

下記の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。い。

江戸時代からにぎわいを見せていた泥湯温泉一帯には、皆瀬川の急流が深く侵食してできた約8kmに渡る溪谷があり、地獄釜とも呼ばれ、轟音とともに1時間に約10t、98℃の蒸気と熱湯がもうもうと噴き出す大噴湯が名所となっている。

(問題 10) 10 点

秋田県のある市町村を 100～150 字程度の文章で説明しなさい。ただし、以下の 3 つのキーワードを必ず使用すること。

「水深日本一」「秘湯」「桜」

【祭り・行事】

（問題1）3点

秋田市に鎮座する、古来の山岳信仰に由来する神社の祭礼で、正月17日の早朝から近隣の若衆たちが威勢よく梵天（ぼんでん）を奉納する行事がある。梵天は先陣をきって神社に納めると縁起がいいとされることから、競い合いが昂じて喧嘩（けんか）ともなることが多かった。祭神が力の神様という信仰もあって、梵天祭は勇壮さを増している。この祭りの行われる神社の正式な名前を書きなさい。

（問題2）3点

新屋（秋田市）の山王祭と呼ばれる日吉神社の祭礼には数々の神事が伝承されている。そのうち、例祭前日の宵宮祭で行われる頭人（とうにん）が特別な御幣をかざして、頭屋（神宿）まで巡行する神事がみられる。この特別な御幣は一単頭屋に納められると、その後、屋根の破風下に祀られることになっている。この御幣のことを何と呼んでいるか書きなさい。

（問題3）2点

八幡平（鹿角市）小豆沢の大日霊貴神社の由緒は、だんぶり長者伝説とも関わっているが、それによれば養老2年に再建されたときに都から下向したという楽人によって伝えられたとされる舞楽が遺されている。この舞は平泉（岩手県）毛越寺に伝承される舞と共通する古式の舞とされ、主として長寿を祈る意味の名で呼ばれることがある。その名称を何と書きなさい。

(問題4) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

金沢(横手市)の八幡宮では秋の祭礼にあたり、夜を徹して行われる【A】の奉納行事がある。この地方では古くからこうした行事が盛んで、田沢湖(仙北市)の大蔵観音祭礼でも、前日からお堂に籠もった人びとで、次の日の朝まで当地方に伝わる民謡の【B】の曲に即興で歌詞を付けて歌を競い合った。この歌合戦のような行事は古代の【C】の名残だろうともされている。

(問題5) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

お盆の始まりの日に先祖を家に迎えるために焚く迎え火があるが、上小阿仁では春の【A】でも先祖祭りのために墓でわら火を焚く行事があって、しだいにこれが発展して【B】という行事となったとみられる。この行事は集落ごとに行われるものとなり、今では日が暮れると近くの川の堤防や丘の中腹などに、「中日」「彼岸」などの火で供養の【C】をあらわすものとなっている。

(問題6) 6点

秋田県内では厳冬期における、神社神事の一つでもある裸参りの風習が多くみられる。裸参りの祭り行事が行われる神社名を地名と合わせて 3つ書きなさい。

(問題7) 6点

秋田県では、各地に正月に訪れて祝福を受けるとされる来訪神習俗がみられる。男鹿(男鹿市)のなまはげはその典型例として知られているが、男鹿以外のなまはげ系習俗を地名と合わせて名称を 3つ書きなさい。

(問題8) 4点

「角館祭りのやま行事」に関する記述の中で、その誤りの箇所を書き出して訂正しなさい。

稲刈り前の祭礼で行われる曳き山行事は「角館祭りのやま行事」として国指定重要無形民俗文化財に指定されている。曳き山は武者人形を飾り、後部には囃子方と踊り手が乗る。町うちの道路が狭いことから各町の曳き山が交差できず、そのたびに道の優先権をめぐる交渉がなされる。この交渉には、佐竹北家から使者が遣わされて穏便な通行を仲介することになっている。

(問題9) 4点

「木境大物忌神社の虫除け祭り」の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

木境大物忌神社は、鳥海山の矢島口登山道の2合目にある神社で、江戸時代は矢島口修験者の修行道場ともなっていた。この神社では毎年田植え後の例祭において虫除け祭りが行われる。あらかじめ造った小舟に、稲に害する虫や病気を封じ込め特別な祈禱を込め、雄物川の中流域にある旧矢島領と旧本荘藩との境に小舟を流し、海まで虫を追い出すという神事である。

(問題10) 10点

御指南町(能代市)に鎮座する日吉神社例祭で見られる「嫁見祭り」について、150字程度の文章で説明しなさい。ただし、以下の3つのキーワードを必ず使用すること。

「申の日」「初嫁」「腰元」

【自然】

(問題1) 4点

玉川温泉では、ラジウムやトリウムなどの強い放射能を持つ重晶石が知られている。この重晶石のことを、一般に何と呼ばれているか、その名称を書きなさい。

(問題2) 4点

秋田県の中央に位置する独峰で、ブナ林の上部にオオシラビソ林が発達し、山頂付近には多種類の高山植物が見られ、「花の百名山」として親しまれている。この山の名称を書きなさい。

(問題3) 4点

第四紀の火山活動で形成されたカルデラ湖で、昭和 11 年に国立公園に、昭和 27 年には特別名勝及び天然記念物に指定された。この湖の名称を書きなさい。

(問題4) 4点

白神山地に関する記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

秋田県と青森県にまたがる白神山地には、世界最大と言われるブナ原生林が残されており、多種多様な動植物の生育・生息が確認され、平成5年に【A】に登録された。特に、岩場に生えるゴマノハグサ科の青紫色の花をつける【B】は、この山地の固有種といわれる。

(問題5) 4点

八郎潟に関する記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

かつての八郎潟は、【A】に次ぐ日本第二の広さを誇る湖であった。平均水深約3mの【B】湖で、うたせ船などを利用した漁業が盛んであった。昭和39年、干拓により誕生した大潟村は、冬鳥の渡りの中継地となってガンやカモ類、ハクチョウ類などが多数飛来するようになった。

(問題6) 4点

駒ヶ岳山頂付近は溶岩が裸出する男岳、火山礫などが堆積した大焼砂、残雪が作る大雪田など多様な環境があり、多数の高山植物が生育しており、「秋田駒高山植物群落」として、国の天然記念物の指定を受けている。駒ヶ岳に見られる代表的な高山植物名を2つ書きなさい。

(問題7) 4点

雄物川は、山形県との県境付近の大仙山に源を発し、横手盆地から秋田平野を流れ、日本海に注ぐ総延長 133km の秋田県第一位の河川である。その水量を補充するのは、いくつかの支流である。主な支流の名称を 2つ書きなさい。

(問題8) 6点

下記の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

秋田県の気候は、日本海型の暖温帯気候に属し、全域が積雪寒冷地域及び豪雪地帯に指定されている日本有数の多雪地帯である。その雪が天然のダムとして豊かな水資源となり、稲作を支えてきた。また、地下に浸透した水は、各地で「名水」として湧出し、美酒王国の名を誇る一因ともなっている。

(問題9) 6点

下記の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

八幡平は十和田八幡平国立公園に属し、1613m の頂上を持つ高原状のアスピーテ火山である。東は茶臼岳、南は乳頭山、西は焼山を含む山体である。山頂部の八幡沼や墓沼など幾多の湖沼があり、湿原も発達している。また中腹には後生掛温泉、蒸ノ湯温泉など温泉も多く、泥火山や噴気噴湯などの火山現象も各地で見られる。

(問題 10) 10 点

「長走風穴」について、100～200 字程度の文章で説明しなさい。ただし、以下のキーワードを必ず使用すること。

「大館市」、「国見山(標高 453.9m)」、「崩壊堆積」、「冷風」、「亜高山帯」、「コケモモ」、「ゴゼンタチバナ」、「ナンブソウ」

【生活文化】

(問題1) 4点

郷土料理に使用される、ハタハタなどの小魚に塩をふって重しをし、時間をかけ発酵させた魚醤の名前を書きなさい。

(問題2) 4点

由利本荘市に伝わり、色とりどりの手芸用糸を縫い込んだ幾何学模様の美しい民芸品の名前を書きなさい。

(問題3) 4点

旧山本町(現三種町)出身で大正～昭和にかけて活躍し、代表作「人間釈迦」など多くの作品を創りあげた舞踏家の名前を書きなさい。

(問題4) 4点

秋田県出身のプロ野球選手の記述について、【 】に当てはまる最も適当な人名を書きなさい。

現在投手として、史上 132 人目の通算 1000 奪三振を達成した東京ヤクルトスワローズの【A】選手や、本県初の沢村賞を受賞した福岡ソフトバンクホークスの【B】選手が活躍中である。

(問題5) 4点

郷土料理「きりたんぼ鍋」の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

きりたんぼ鍋は県北地方が発祥地とされ、きりたんぼは杉の棒にご飯を【A】にして巻き付け、表面を炭火でかるくあぶる。その形が稽古用のたんぼ槍に似ており、これを切って鍋に入れることから「きりたんぼ鍋」といわれる。鍋の鶏肉は【B】が最上とされ、野菜などと醤油味で煮て食する。秋田を代表する郷土料理である。

(問題6) 4点

秋田民謡「秋田音頭」には秋田の名物が歌い込まれているが、その中から名物を2つ書きなさい。

(問題7) 6点

能代市と湯沢市に江戸時代からの郷土玩具「伝統^{たこ}凧」が伝わっているが、その「伝統^{たこ}凧」の名前を2つ書きなさい。

(問題8) 4点

アニメーション作家・男鹿和雄の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

男鹿和雄は大仙市太田町生まれで、宮崎駿監督の映画作品で美術や背景を数多く担当しているアニメーション作家である。代表的な作品に「ひみつのアッコちゃん」、「千と千尋の神隠し」、「崖の上のポニョ」などがある。

(問題9) 6点

小説家・松田解子の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

今年5月に松田解子の「没後10周年記念講演会」が秋田市で開催された。松田は仙北市角館町生まれで、民主主義文学の作家として活躍。代表作に『産む』『おりん口伝』がある。

(問題10) 10点

秋田名産「秋田清酒(日本酒)」について、200字程度の文章で説明しなさい。ただし、以下の3つのキーワードを必ず使用すること。

「雪国」「山内杜氏」「酒こまち」

【産業】

(問題1) 4点

本県の製造業を牽引する基幹業種は何か(業種名)書きなさい。

(問題2) 4点

閃亜鉛鉱・方鉛鉱・黄鉄鉱・黄銅鉱・重晶石などが微細に入り組んだ黒っぽい色をしたわが国特産の混合鉱石で、第三紀のグリーンタフ地域に分布し、特に小坂・花岡など本県の鉱山が産地として有名な鉱石の名称を書きなさい。

(問題3) 4点

ラミナ(ひき板)を木目方向と平行に並べ積層接着した木材を何というか書きなさい。

(問題4) 4点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

本県の産業構造を総生産(平成22年度)の構成割合からみると、【A】は2.8%を占めるにとどまり、また、かつて隆盛を誇った【B】も0.2%に過ぎない。

(問題5) 4点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

新たなエネルギー資源として注目され、米国などで大規模な開発が進められている新型原油【A】。平成24(2012)年10月、秋田県内の【B】において、石油・天然ガス資源開発大手の石油資源開発(株)が行った実証試験で、地下約1800メートルの岩盤からその試験採取に国内で初めて成功した。

(問題6) 4点

秋田県内にある火力発電所の名称を2つ書きなさい。

(問題7) 4点

北前船は、江戸中期から明治にかけて、上方(大阪)と蝦夷地(北海道)を日本海航路で結んだ商船。途中の港で積み荷を売り、別の特産物を仕入れる総合会社としての機能があった。秋田県の寄港地は土崎、能代、男鹿などであるが、県内から積み出された主な品目を2つ書きなさい。

(問題8) 6点

県内木材業界の発展に多大な貢献を果たした「井坂直幹」に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

秋田木材株式会社(のちの秋木工業株式会社)を設立し、「木都大館」の基盤を築いた実業家。万延元(1860)年、現在の茨城県水戸市に生まれる。

(問題9) 6点

「ソウル便」に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

平成 13(2001)年 10 月、10 年以上にわたる県民の誘致運動が実り、秋田空港－韓国・金浦国際空港間に就航した定期国際路線。

(問題 10) 10 点

「八橋油田」について、200 字程度の文章で説明しなさい。ただし、以下の 3 つのキーワードを必ず使用すること。

「国内最大級」「累積産油量」「簡易な油井櫓」